

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:2020年 3月 3日

事業所全体

保護者等数(児童数) 87 回収数 75 割合 86%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	66%	32%	2%	・中学生になると身体が大きくなるのでもう少しスペースが広いと良い。 ・機会があったら見学したい。 ・狭い気がする。 ・身体を動かす空間が必須だと思う。 ・子どもが狭いと言っている。 ・身体の大きな子には物足りないかもしれない。	・各事業所ともに厚生労働省が定める設備基準を満たしています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	79%	20%	1%	・見たことがないのでなんとも言えない。 ・心理面の専門家がいないのはどうだろうか。 ・職員の入れ替わりが激しく話すのに困ることがある。	・厚生労働省に基づく人員基準で配置、対応しています。 その基準では心理面の専門家の設置は義務づけられてはいませんが、事業所全体で、保育士、教師、介護福祉士、社会福祉士、看護師等の様々な資格を持った職員を配置し利用者様の支援に携わっています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	66%	31%	3%	・設備を特に確認させてもらった事はないが問題なく過ごせていると思う。 ・見学してみたい。 ・わからない。	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(i)が作成されているか	93%	7%			
	5 活動プログラム(ii)が固定化しないよう工夫されているか	87%	13%		・4月に比べ出来ることが増えた。 ・いろいろな活動を組み込んでもらっていてありがたい。 ・おやつ作りや体験イベントなど様々な活動体験ができるよう工夫されている。	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	28%	49%	23%	・障害のない子たちとの交流は中々難しいと思う。 ・行きも帰りも送迎なので交流は難しいと思う。 ・そのためにもどのような活動をしているか知らない、そういった機会があるか知らない。 ・交流の必要性がそれぞれ違う。	
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	90%	7%	3%		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	94%	6%		・課題や対応の工夫をいろいろ考えてくれ助かる。	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	87%	13%			
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	23%	54%	23%	・保護者会があるかわからない。 ・仕事をしている保護者も多いので現状のままで良い。 ・参加できず心苦しい。 ・ほとんど保護者同士で話したことがない。 ・学校行事や通院仕事などで大変なので保護者会の参加等は現状のままで良い。 ・保護者会が存在しているかわからない。 ・是非取り入れてほしい。自分の経験を伝えたい。助け合える部分も出てくると思う。	・一部事業所では保護者会等を開き始めました。放課後等デイサービスでも今後保護者会を開いていけるよう検討を重ね準備を進めています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	77%	21%	2%		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	92%	8%		・ノートを使って子供の様子を伝え合うことが出来て助かっている。	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	79%	20%	1%	・他の事業所の投稿はよく見る。	・ワンセルフでは毎年ホームページ上で全ての事業所の自己評価表を公開しています。それ以外では、ホームページ、アメーバブログ、フェイスブックを活用し、日々の活動内容や行事内容等を発信しています。
14 個人情報に十分注意しているか	94%	6%				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
非常時等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルを策定し、保護者に 周知・説明されているか	52%	42%	6%	・必須だと思う。	・各マニュアルが完成したので、順次保 護者様に周知、説明をしていく予定です。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われているか	72%	24%	4%	・保護者は知らないが行われていると 思う。	・月に一回、地震、火事、水害、不審者の 避難訓練を実施しています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	83%	14%	3%	・毎日楽しく通えておやつなども楽し みなようでもありがたい。 ・高学年になり気が向かない様子も 多いが楽しみに行ける日もある。 ・子どもは自分の居場所だと言って毎 日笑顔で楽しく通っている。 ・たまに拒否もあるが行けば楽しいよ うだ。 ・学校で疲れ果てていますが行けば 楽しめている。	
	18	事業所の支援に満足しているか	92%	8%		・いつも色々な場所へ連れて行っても らえ本人も楽しいと思う。 ・長期のお休みには様々な所にお出 かけができ普段できないような経験を させてもらえ感謝している。 ・本人が疲れやすいためあまり回数 を増やせず効果を感じにくいのが外 の態度を見ると支援の効果が出ている ように思う。 ・家庭では行えない取組をしてもらっ たり様々な子供と触れ合い、良い刺 激をもらっている。 ・相談に乗ってもらえる機会もあり助 かる。 ・家庭では出来ない貴重な体験をさ せてもらえて、毎日の挨拶や決まり事 なども成長につながっている。 ・いつも丁寧で細やかな支援をして もらい、本人もいつも楽しみに通所し ている。 ・もっと個人に沿った勉強会があつた らいい。	・保護者の皆様からのたくさんのご意見 ありがとうございます。 今後とも利用者様、保護者の皆様に満足 していただける支援ができるよう努めてま いります。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。